

二 僅かなる旅路

原曲：ヒロシゴ36号〜 Neo Super-Express
53センチットの青い海
桜花之恋塚〜 Flower of Japan

いろは数える間に過ぎ去るか
逆さ地の裏 何が埋まるか
遙か富士山 青に霞むか
風に薄雲揺れている

祭囃子 背に発つ絵師
微速 加速 僕は往く
伸びる軌跡 過去へ続く
均し 囲い それでも這い出る芽

暗闇を照らし塗り固める壁
贗作の眺め脇に語らい
超特急は静かに走り続ける

境目を 突き抜け鼻腔をくすぐる香りが
呼び起こす 存在証明 未知に標打つ
向こう側 幾重にこちらを覗く向日葵
旅路さえ端折る中で近付けなくて

終点を告げる合図 途切れる気配
妄想と笑えなくても
幽か 刹那 交わって
見取り 手繰り 何処に辿り着く

境目を 突き抜け鼻腔をくすぐる香りが
呼び起こす 存在証明 不可思議を暴く
向こう側 偏に佇み微笑む誰か
旅路さえ端折るなかれ
よいがさめていく

あさき夢みし まやかしの先
天に逆立ち 何が落ちるか
夜の盃 白く濁らせ
駆け込み 君もまた往く